

本廟部 式務所

〒600-8505 京都府京都市下京区烏丸通七条上る常葉町754番地
TEL.075-371-9188 FAX.075-371-9205

第109回 中央声明講習会開催要項

儀式条例施行条規第16条により、修業及び准堂衆の育成を図り、もって本派の声明作法の伝統を保持するため、中央声明講習会を開催いたします。

- 1 期 間 【本科】 2026年5月11日(月)から22日(金)まで
受付：5月11日(月)8時45分から9時30分まで
【別科】 2026年6月1日(月)から5日(金)まで
受付：6月1日(月)8時45分から9時30分まで
- 2 講習時間 毎日9時～17時、8時限 (※日曜日は休み)
- 3 会 場 【本科】 式務所・研修道場等 【別科】 式務所等
- 4 受講資格 【本科】 満20歳以上の派内僧侶
【別科】 成績優秀な本科修了者である教師
【聴講】 〈本科〉 本科修了者のみ
〈別科〉 別科修了者のみ
- 5 定 員 【本科】 1～3回生 各65名
【別科】 1～2回生 各30名
【聴講】 本科・別科 各5名以内
- 6 研修冥加金 【本科】 60,000円 (聴講50,000円)
【別科】 40,000円 (聴講40,000円)
※当日、受付にてご納入ください。
- 7 服 装 講習中：色服または白服・間衣・墨袈裟・小念珠
開会式・閉会式：白服・直綴・墨袈裟・安静形
念珠・中啓
※別科課程では晨朝出仕を行うため、上記の
他、必ず色服・白威儀青袈裟・木念珠(長
房)を持参のこと。
- 8 持ち物 【本科】 『真宗大谷派声明集』『真宗大谷派御
文拝読稽古本』『真宗の儀式』〈東本願寺出版〉
(1・2・3回生)、『真宗大谷派御伝鈔拝読
稽古本』〈同前〉(2・3回生)、『新修浄土三部経音読教本』〈永田文
昌堂に限らず本三のものであれば可〉(1・2・3回生)、『和訳正信偈』
〈法藏館〉(1回生)
【別科】 『真宗大谷派声明集』〈東本願寺出版〉(1・2回生)、『真宗大
谷派御文拝読稽古本』〈同前〉(2回生)、『大谷声明集(下)』〈法藏館〉
(1・2回生)、『坂東曲念仏讃』(2回生)
※その他科目割により各自必要な声明本を持参のこと。
- 9 申込締切 【本科】：2026年4月6日(月)教務所必着
【別科】：2026年4月13日(月)教務所必着
- 10 申込方法 願書は教務所にごさいます。受講希望者は願書を教務所から取り寄せ、
必要事項を記入のうえ、所轄の教務所を経由して本廟部式務所に提出
してください。また、願書は宗派ホームページにもごさいます。
- 11 その他 受講を許可した方には本廟部から本人宛に受講通知を郵送いたします。

近年、宿泊代高騰のため受講困難というお声をいただいております。今回、詰所に期間中の
受入れ協力をお願いいたしました。安価で宿泊できますので、ぜひご利用ください。
【協力詰所：東浅井詰所 (TEL：075-343-2918)、伊香詰所 (TEL：075-351-4093)、
砺波詰所 (TEL：075-351-6468)】

中央声明講習会 科目割表 【本科】

同朋奉式	和正信偈	音楽概論	外陣出退作法	路念仏・鑿・音木作法	内陣・後座出退作法	声明概説	調声短念仏回向	三誓偈	勸衆偈	三誓偈	阿彌陀經	觀無量壽經	御念回向	高僧和讃	正信偈	一回生
式	論	論	法	法	説	傳	向	向	偈	偈	陀	經	文	五帖目	真四句目下 行四句目下 草四句目下	二回生
雅楽概論	莊嚴・装束・焼香作法	音楽概論	御伝鈔上巻	御俗姓	式間念仏	報恩講伽陀	無量壽經上巻	御念回向	念讚	三帖和讃	浄土和讃	文類偈	正信偈	墨拍子 受後密問	三回生	
論	法	論	卷	陀	陀	陀	卷	文	回	讚	讚	偈	墨拍子 受後密問	三回生		
御伝鈔下巻	行道伽陀	漢音阿彌陀經	無量壽經下巻	御文	御文	念讚	三帖和讃	三帖和讃	三帖和讃	三帖和讃	三帖和讃	三帖和讃	三帖和讃	三帖和讃	三帖和讃	

【別科】

百遍念仏	坂東曲	御早引	念讚回向	正信偈	一回生
偈	甲	甲	偈	偈	偈
往生礼讚	坂東曲乙	夏の御文	伽陀	文類偈	二回生
讚	乙	文	陀	偈	偈

※科目割は変更する場合があります。